

関係者各位

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮発生の原因種であるプロロセントラム属が最大0.02細胞/ml確認されました。

また、麻痺性貝毒の原因種であるアレキサンドリウム属が最大0.40細胞/ml、ギムノディニウム カテナータムが最大0.10細胞/ml確認されました。

今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	プロロセントラム 属	アレキサンドリウム属	ギムノディニウム カテナータム
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)			
藻津① (別図⑨) 採水時間 09:22 透明度 - m	0.0	17.8	34.2	7.1	0.02	0.12	0.05
大島中央① (別図⑤) 採水時間 09:32 透明度 - m	15.0	18.1	34.5	6.4	0	0	0.02
小筑紫中央① (別図⑬) 採水時間 09:41 透明度 - m	5.0	18.1	34.5	6.4	0	0.04	0
栄喜奥 (別図②) 採水時間 9:59 透明度 - m	0.0	16.8	32.3	7.1	0	0	0
青瀬山 (別図③) 採水時間 10:07 透明度 - m	5.0	18.3	34.5	6.7	0	0.20	0.10
弘浦② (別図①) 採水時間 10:19 透明度 - m	5.0	18.3	34.5	6.2	0	0.40	0.02

「赤潮・貝毒プランクトンの調査について」は当所ホームページ内の「宿毛湾赤潮情報」(URL: <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040406/akasio.html>)においてもご覧いただけます。